

報道関係各位	発信年月日	令和7年8月5日	送付枚数 (本紙含む)	4枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
総務部総務課	杉山 洋子	主任主事 藤井 亮介	(0836) 82-1121	
件名	元 山陽小野田市議会議員 一倉 元信さん叙勲伝達式について			
内 容				
<p>標記の伝達式を次のとおり行いますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1日 時 8月8日(金) 午後2時挙行</p> <p>2場 所 山陽小野田市役所2階 市長応接室</p> <p>3伝達者 山陽小野田市長 藤田 剛二</p> <p>4受章者 元 山陽小野田市議会議員</p> <p style="padding-left: 100px;">故 一倉 元信 (いちくら もとのぶ)</p> <p style="padding-left: 100px;">代理受章者：御令室 一倉 和子 (いちくら かずこ)</p> <p>5種 類 旭日単光章</p> <p>6立会人 山陽小野田市副市長 古川 博三</p> <p style="padding-left: 100px;">総務部長 つじむら まさひろ 辻村 征宏</p> <p style="padding-left: 100px;">総務課長 すぎやま ようこ 杉山 洋子</p>				

FAX 発信者：山陽小野田市協創部シティセールス課
 電話 (0836) 82-1148 FAX (0836) 83-9336

<記者配付資料>

叙勲伝達式

○受章者 元山陽小野田市議会議員 故 ^{いちくら}一倉 ^{もとのぶ}元信

代理受章者 御令室 ^{いちくら}一倉 ^{かずこ}和子

○死亡年月日 令和7年5月19日（享年77歳）

○功績

1 性 行

温厚誠実にして品行方正、清廉潔白な性格を身上とし、卓越なる識見と指導力は高く評価され、広く住民の信望を得ている。

2 事 項

平成5年9月30日から平成17年3月21日までは山陽町議会議員として、また平成17年3月22日から同年8月31日までは山陽小野田市議会議員として、通算11年11か月半の長きにわたり、その卓越した識見と豊富な経験に基づき、地方自治の確立と市政の発展に尽力した。

(1) 山陽町議会議員・山陽小野田市議会議員としての功績

ア 山陽町議会議長・山陽小野田市議会副議長としての功績

平成15年9月から平成17年3月までは山陽町議会議長として、豊富な知識と経験に基づき円滑な議会運営に尽力し、町議会を統括した。また、折からの合併という難題に対し、その対応に苦慮しながらも町執行部と連携し、国や県とのパイプ役に努め、近隣市町との協議を行った。住民の福祉向上のため、新しいまちづくりを目指して真摯に努め、山陽町議会の取りまとめ役としてその手腕を発揮した。また、合併後平成17年3月から同年8月までの山陽小野田市議会でも自主解散に至るまで、山陽小野田市議会副議長として議長を補佐し、議会運営に尽力した。

イ 山陽町議会運営委員会委員長としての功績

平成13年10月から平成15年9月まで山陽町議会議会運営委員会

委員長として、誠実さと責任感をもって議会運営に積極的な指導力を発揮し、議会内での発言も建設的であり、円滑な議会運営に尽力した功績は顕著である。

ウ 山陽町議会産業経済常任委員会委員長としての功績

平成9年10月から平成11年9月まで及び平成11年10月から平成13年10月までは産業経済常任委員会委員長として委員会を運営し、市にとって重要な幹線道路である国道2号厚狭・埴生バイパスの早期完成に向けて、様々な問題を調査研究し、各関係機関に積極的に要望・陳情活動を行った。国道2号厚狭・埴生バイパスは平成20年1月に完成したが、市の発展に繋がる道路網の早期完成のため尽力した功績は多大である。

エ 山陽町議会総務常任委員会委員長としての功績

平成13年10月から平成15年9月まで総務常任委員会委員長として委員会を運営し、町民へ情報を提供し、町政の監視とまちづくりへの参画を目的とする情報公開の制定に努め、地方分権の進展とともに地方の時代と言われる中で、ふるさと山陽町を将来にわたり夢と希望のある豊かで住みよいまちとして発展させていくために尽力した。

オ 合併特別委員会委員長・合併問題調査研究特別委員会委員としての功績

平成13年12月から平成15年3月まで合併問題調査研究特別委員会委員として、合併における研究、検討を重ねてきた。また、平成15年3月から平成15年9月までは合併特別委員会委員長として、豊富な知識と経験に基づき円滑な議会運営に尽力し、折からの合併という難題に対し、その対応に苦慮しながらも町執行部と連携し、近隣市町との協議を行った。住民の福祉向上のため、新しいまちづくりを目指して真摯に努め、その手腕を発揮した。

(2) 審議会等に関する功績

ア 山陽町都市計画審議会委員としての功績

平成5年10月から平成8年1月まで山陽町都市計画審議会委員として、住民生活の向上のため、計画的かつ安定的なまちづくりを目指し

て、山陽町の発展に多大な貢献をした。

イ 山陽町公民館運営審議会委員としての功績

平成8年5月から平成10年4月及び平成10年5月から平成12年4月まで山陽町公民館運営審議会委員として、公民館運営、活動への住民参加をより一層進めるため、公民館の運営方針、年間事業計画、公民館事業の企画実施に向け協議し、その推進を図った。

(3) 行政委員会等に関する功績

ア 山陽町総合農政推進協議会委員としての功績

本町の農政を円滑かつ適正に推進するため、水田営農の確立、米穀流通に関する事項、農業経営基盤の強化に関する事項等について、積極的に推進した功績は顕著である。

(4) その他の功績

ア 社会福祉法人山陽町社会福祉協議会理事としての功績

平成13年10月から平成14年6月まで及び平成14年7月から平成15年9月まで社会福祉法人山陽町社会福祉協議会の理事として、福祉の向上のため、社会福祉事業の推進を図った。

イ 全国小型自動車競走開催地議会議長会理事としての功績

平成15年9月から平成17年3月まで全国小型自動車競走開催地議会議長会の理事として、小型自動車競走事業の振興及び活性化に寄与した。